

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月08日

計画の名称	津波・高潮等の大規模自然災害を迎え撃つ強靱な県土づくりの推進（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～令和02年度（5年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	徳島県												
計画の目標	南海トラフ地震や地球温暖化にともなう巨大台風等に備え、海岸保全施設の事前防災・減災対策や長寿命化対策を総合的に実施し、県民の安全・安心を確保する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	4,280	A	4,280	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H28当初	H30末	H32末
1	津波・高潮等による浸水被害を軽減させる。 津波・高潮等による浸水被害の軽減面積	23ha	43ha	55ha
2	海岸保全施設の長寿命化計画を策定し、計画的かつ適切に老朽化対策を行うことによって、地震・津波、高潮等による大災害に備える。 海岸保全施設の老朽化が著しく、浸水の恐れがある面積の低減	0ha	26ha	119ha
3	海岸保全施設の長寿命化計画を策定し、計画的かつ適切に老朽化対策を行うことによって、地震・津波、高潮等による大災害に備える。 海岸保全施設における長寿命化計画策定率	25%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	○	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

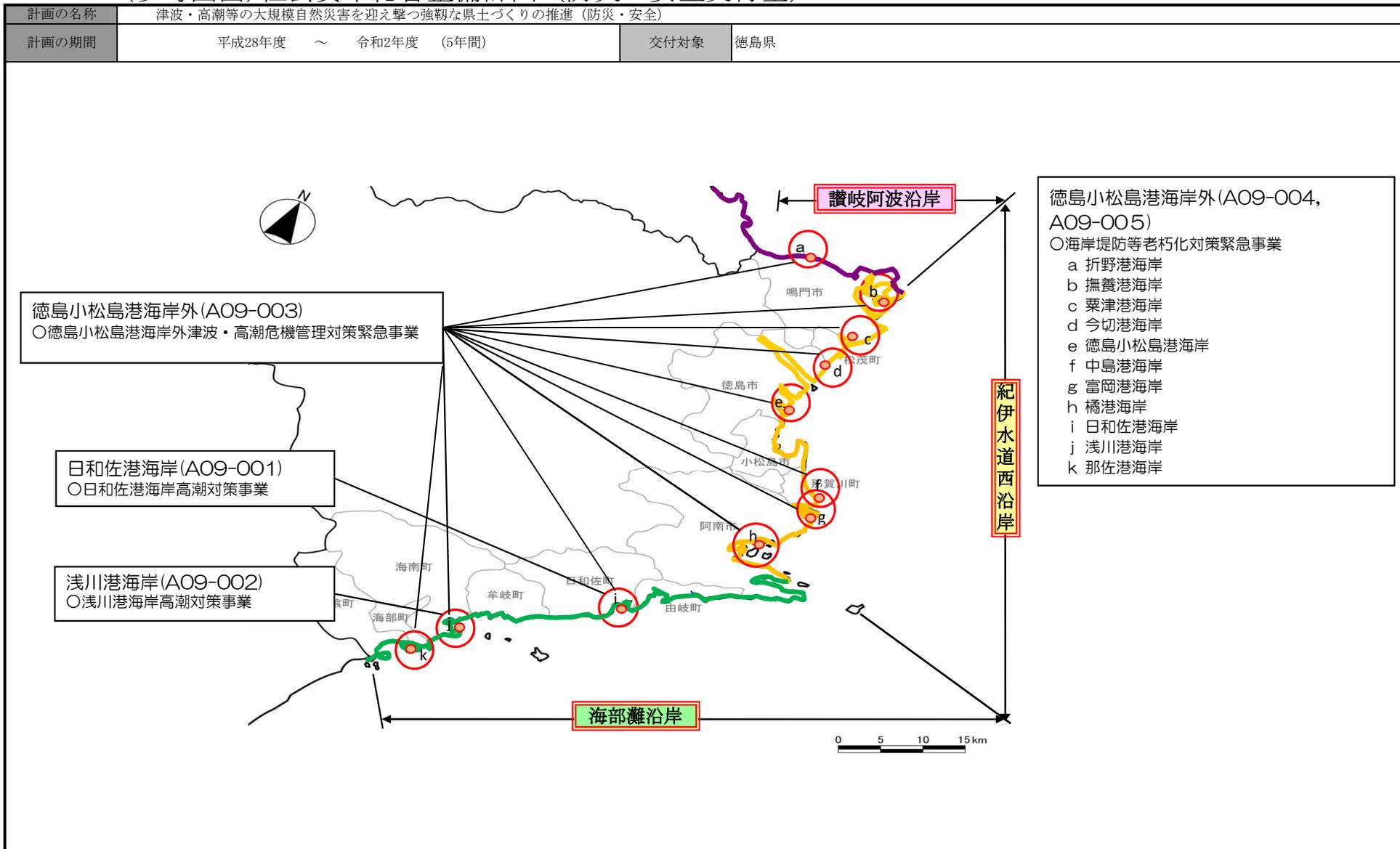
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	R02				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
海岸事業	A09-001	海岸	一般	徳島県	直接	徳島県	高潮	港湾	日和佐港海岸高潮対策事業	護岸L=488m, 胸壁L=445m	美波町						1,350		-	
		H27以前: A2-3																		
	A09-002	海岸	一般	徳島県	直接	徳島県	高潮	港湾	浅川港海岸高潮対策事業	防潮堤L=600m, 水門2基	海陽町						1,700		-	
		H27以前: A2-4																		
	A09-003	海岸	一般	徳島県	直接	徳島県	津高	港湾	徳島小松島港海岸外津波・高潮危機管理対策緊急事業	津波・高潮危機管理対策緊急事業計画に基づく	徳島市外						390		-	
		H27以前: A2-7																		
	A09-004	海岸	一般	徳島県	直接	徳島県	老朽化	港湾	徳島小松島港海岸外(計画)海岸堤防等老朽化対策緊急事業	長寿命化計画策定	小松島市外						180		-	
		H27以前: A2-5																		
	A09-005	海岸	一般	徳島県	直接	徳島県	老朽化	港湾	徳島小松島港海岸外海岸堤防等老朽化対策緊急事業	護岸老朽化対策工事等	小松島市外						660		策定済	
		H27以前: A2-6																		
											小計						4,280			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制 徳島県公共事業評価委員会	事後評価の実施時期 令和4年1月
	公表の方法 徳島県ホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	(指標) 日和佐港海岸、浅川港海岸で護岸等の改良を行った事により、津波等による浸水被害の軽減面積が増加した。 (指標) 徳島小松島港海岸、富岡港海岸、橘港海岸で堤防等の老朽化対策を行った事により、浸水の恐れがある面積の低減が図られた。 (指標) 海岸保全施設の長寿命化計画が全ての海岸で策定され、予防保全型の考え方を導入し、適切な維持管理の推進が図られた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況(必要に応じて記述)	
特記事項(今後の方針等)	
目標に達していない指標については、次期計画において継続して実施することにより、早期の目標達成を目指す。	

目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因	
1	最終目標値	55ha	支障物件の調査、これに伴う設計の見直しに時間を要し、工事進捗に遅れが生じたことや、設計計画時に計画予定地にある支障物件の処理方針について、関係者との交渉に時間を要したことが、事業進捗に影響を及ぼし、目標に到達しなかった。
	最終実績値	49ha	
2	最終目標値	119ha	補正予算等の活用により、事業進捗が図られたため。
	最終実績値	145ha	
3	最終目標値	100%	
	最終実績値	100%	

(参考図面) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)



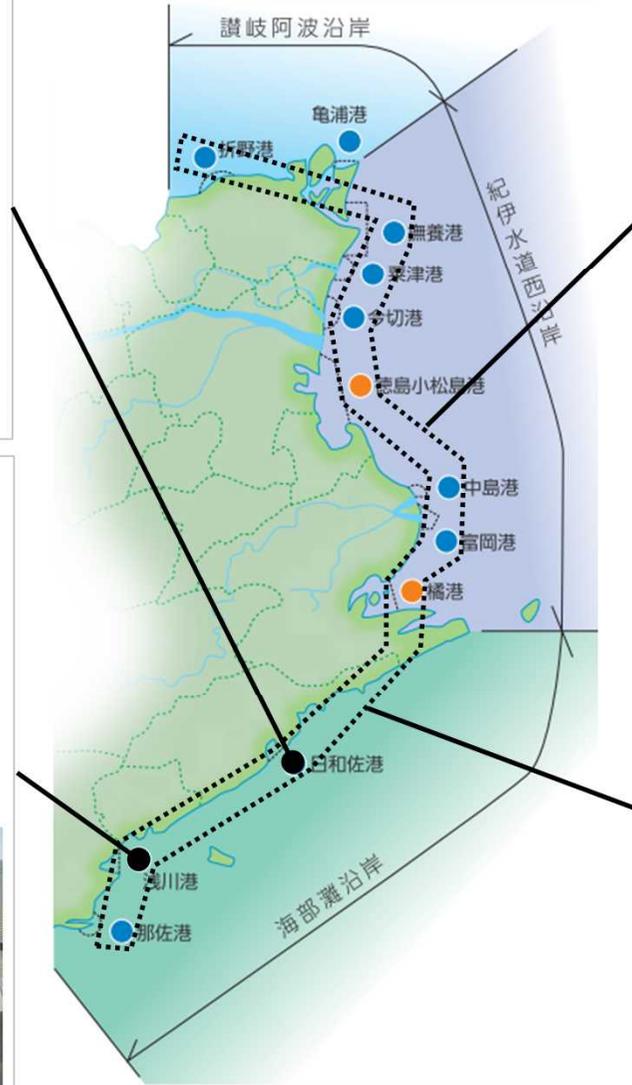
計画の名称	1 津波・高潮等の大規模自然災害を迎え撃つ教員名県土づくりの推進 (防災・安全)		
計画の期間	平成28年度 ~ 平成32年度 (5年間)	交付対象	徳島県

■主要な整備内容

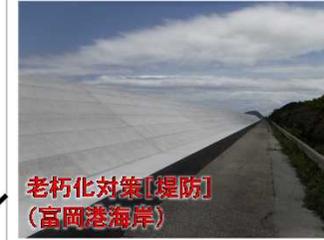
整備後 A09-001
日和佐港海岸高潮対策事業



整備後 A09-002
浅川港海岸高潮対策事業



整備後 A09-004, 005
徳島小松島港海岸外
海岸堤防老朽化対策緊急事業



整備後 A09-003
徳島小松島港海岸外
津波・高潮危機管理対策緊急事業

